

2025年3月期 第2四半期(中間期) 決算説明会

2024年11月15日

代表取締役社長 齋藤 潔



株式会社アルファシステムズ

目次

2025年3月期 第2四半期(中間期) 決算概要

2025年3月期 トピックス

2025年3月期 通期の見通し

巻末資料

2025年3月期
第2四半期(中間期)決算概要

systems

経営成績

良好な国内IT市場を背景に期首から受注が堅調に推移
業績予想を上回り、増収増益
中間期としては売上高・利益ともに過去最高

	2024.3 中間		計画値	2025.3 中間		前年同期比 増減率	対業績予想 達成率
	実績金額	売上比		実績金額	売上比		
売上高	17,653	—	17,900	18,139	—	2.8%	101.3%
営業利益	2,003	11.3%	1,900	2,110	11.6%	5.4%	111.1%
中間純利益	1,384	7.8%	1,320	1,475	8.1%	6.6%	111.8%
1株当たり 中間純利益	98.58円	—	94.03円	105.11円	—	—	—

単位：百万円

セグメント別の状況

セグメント別の売上高・営業利益

	2024.3 中間	2025.3 中間	前年同期比 増減額	営業利益
ソフトウェア 開発関連	17,059	17,871	812 (4.8%)	2,066 (5.1%)
プロダクト・ サービス ("その他"事業)	593	267	▲325 (▲54.9%)	48 (19.2%)
全体	17,653	18,139	486 (2.8%)	2,115 (5.4%)

売上高はセグメント間の振替前、営業利益は調整前の数値（調整額は▲4百万円）
単位：百万円、（）内は前年同期比増減率

- ソフトウェア開発関連は、増収増益
- プロダクト・サービスは、大型商談が下期に偏重した影響により、売上高が大幅に減少した一方、ライセンス販売が好調で、営業利益は増加

事業区分別の状況(通信システム)

通信システムの売上高

	2024.3 中間	2025.3 中間	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
ノード	1,253	955	▲297	▲23.7%
モバイル ネットワーク	951	878	▲72	▲7.6%
ネットワーク マネジメント	1,624	1,826	201	12.4%
通信システム	3,828	3,661	▲167	▲4.4%

単位：百万円

- ノードは
PSTNマイグレーション完了の影響
により減少
- モバイルネットワークは
携帯端末及び基地局関連が減少
- ネットワークマネジメントは
サービス基盤関連が増加

事業区分別の状況(オープンシステム・組み込みシステム)

オープンシステム・組み込みシステムの売上高

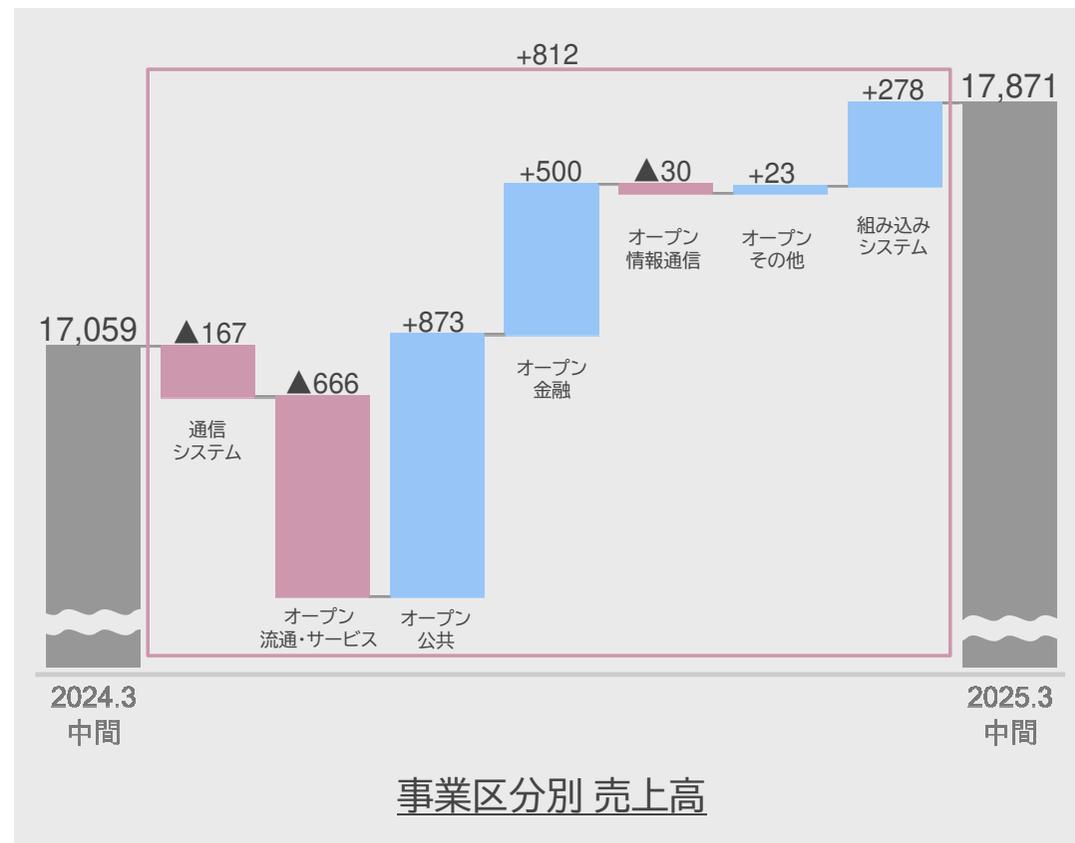
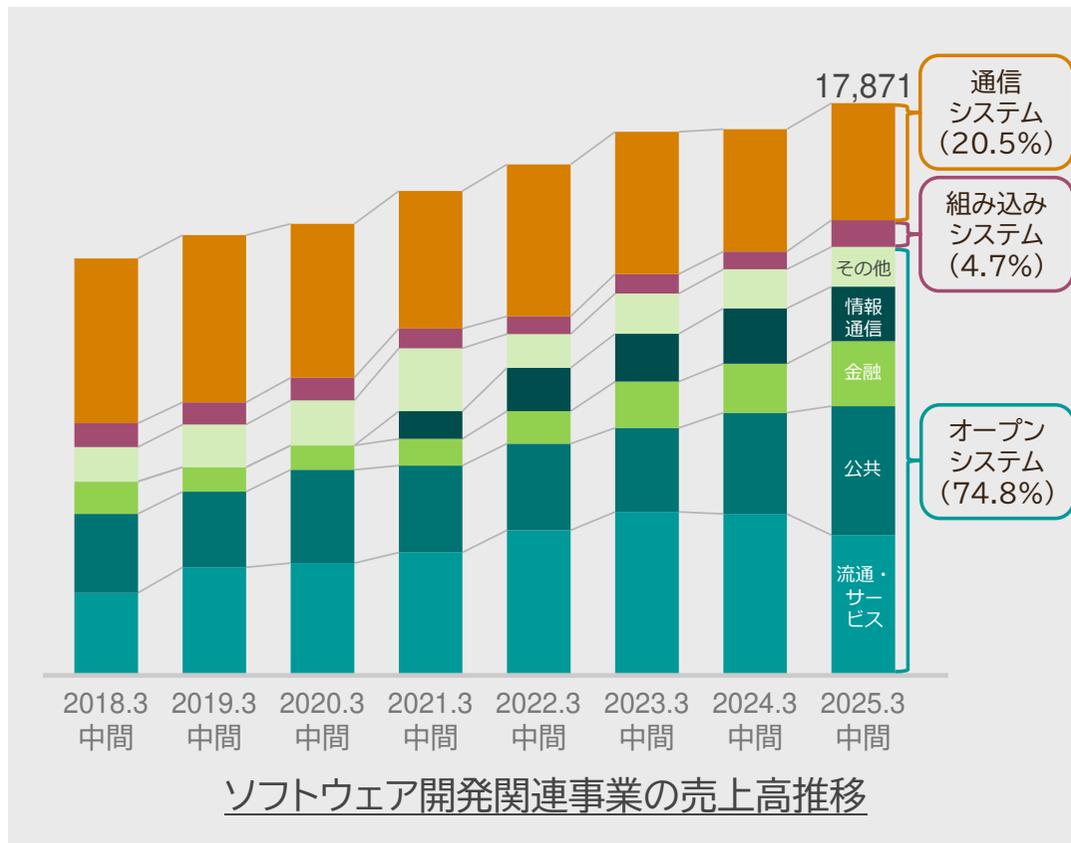
	2024.3 中間	2025.3 中間	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率
公共	3,161	4,035	873	27.6%
流通・サービス	5,018	4,352	▲666	▲13.3%
金融	1,537	2,037	500	32.6%
情報通信	1,734	1,703	▲30	▲1.7%
その他	1,221	1,244	23	1.9%
オープンシステム	12,672	13,374	701	5.5%
組み込みシステム	557	836	278	49.9%

単位：百万円

- 公共は官公庁関連を中心に大幅増
- 流通・サービスは
物流及びEコマース関連が減少
- 金融はキャッシュレス決済及び
保険関連が大幅増
- 組み込みシステムはモビリティ関連
及びスマートメーター関連が大幅増

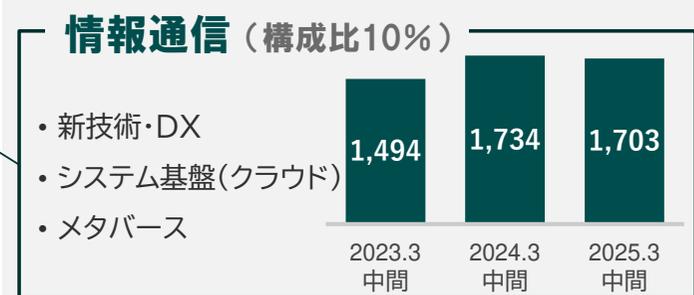
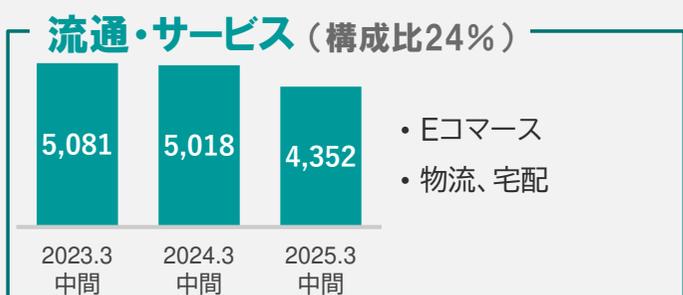
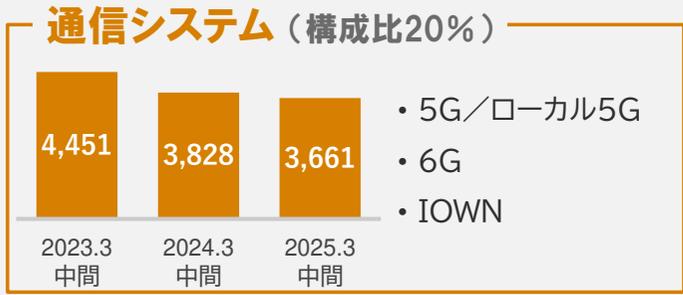
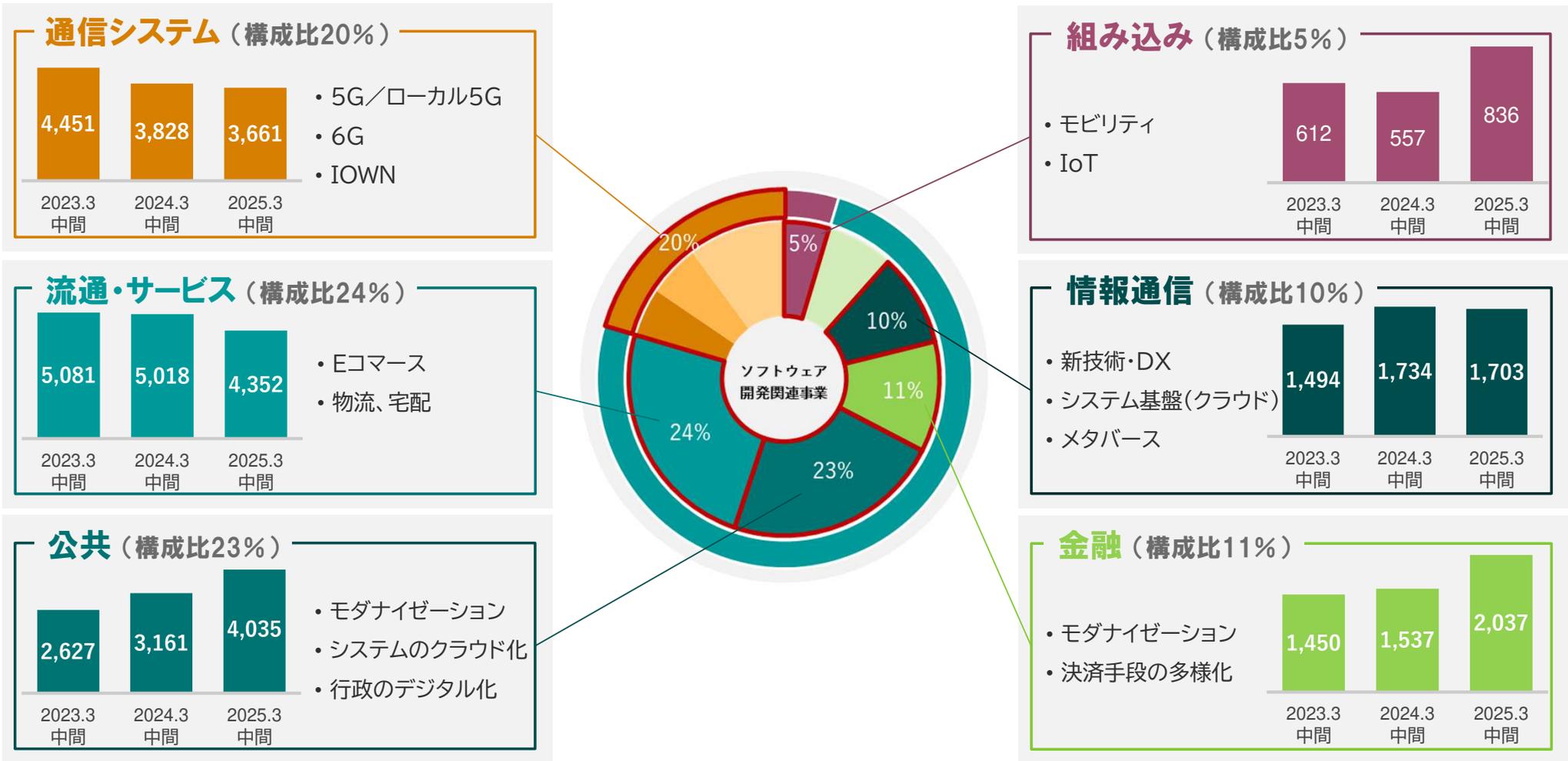
事業区分別の状況(ソフトウェア開発関連①)

「流通・サービス」は減少、「公共」「金融」「組み込みシステム」が増加

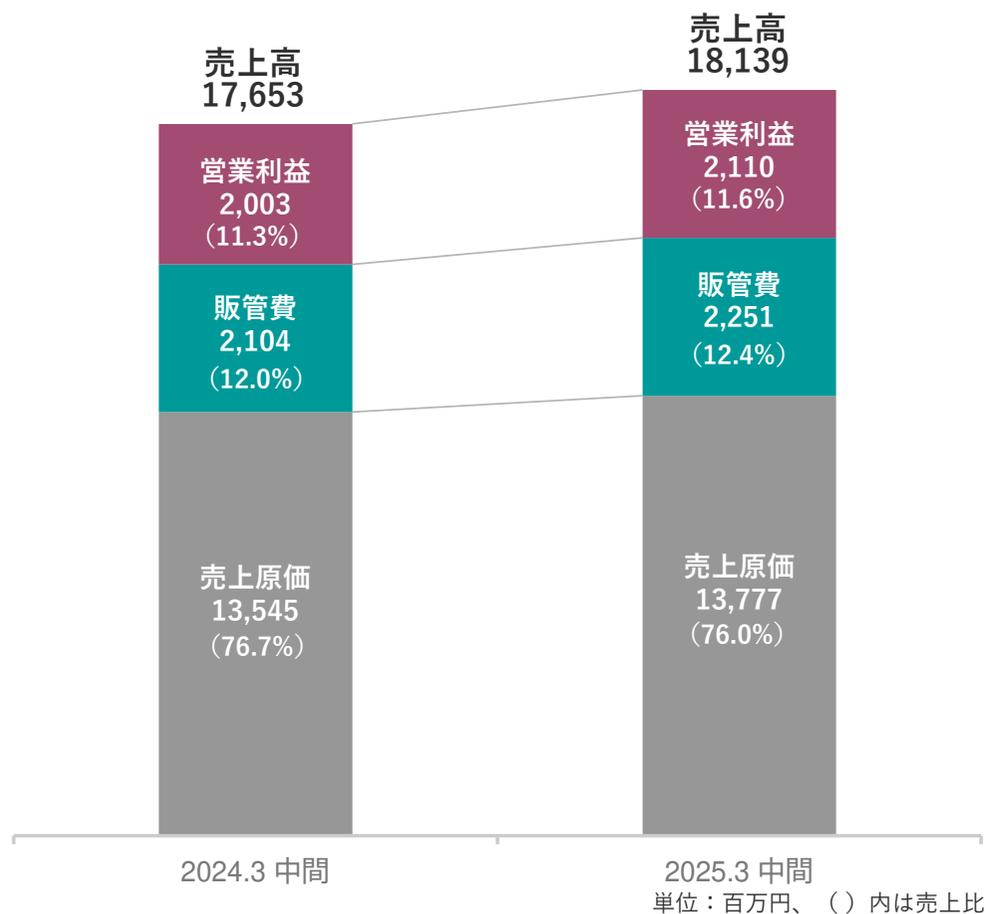


単位：百万円

事業区分別の状況(ソフトウェア開発関連②)



売上原価・販管費



売上原価（前期比 231百万円増）

- 開発体制の拡充により人件費や外注費が増加（売上原価の主な内訳）
 - 人件費 9,835百万円（前期比 2.3%増）
 - 外注費 3,203百万円（前期比 9.4%増）

販管費（前期比 147百万円増）

- 新入社員をはじめとする社内研修費の増加

(要約) 貸借対照表、キャッシュ・フロー計算書

貸借対照表

	2024.3 期末	2025.3 中間	前期比 増減額
資産の部	50,807	50,573	▲234
流動資産	35,196	34,287	▲909
固定資産	15,610	16,285	674
負債の部	8,945	8,133	▲812
流動負債	7,656	7,008	▲648
固定負債	1,289	1,125	▲165
純資産の部	41,861	42,439	578
株主資本	41,785	42,348	563
評価・換算差額等	75	91	15
自己資本比率	82.4%	83.9%	—
1株当たり純資産	2,981.81円	3,023.02円	41.21円

単位：百万円

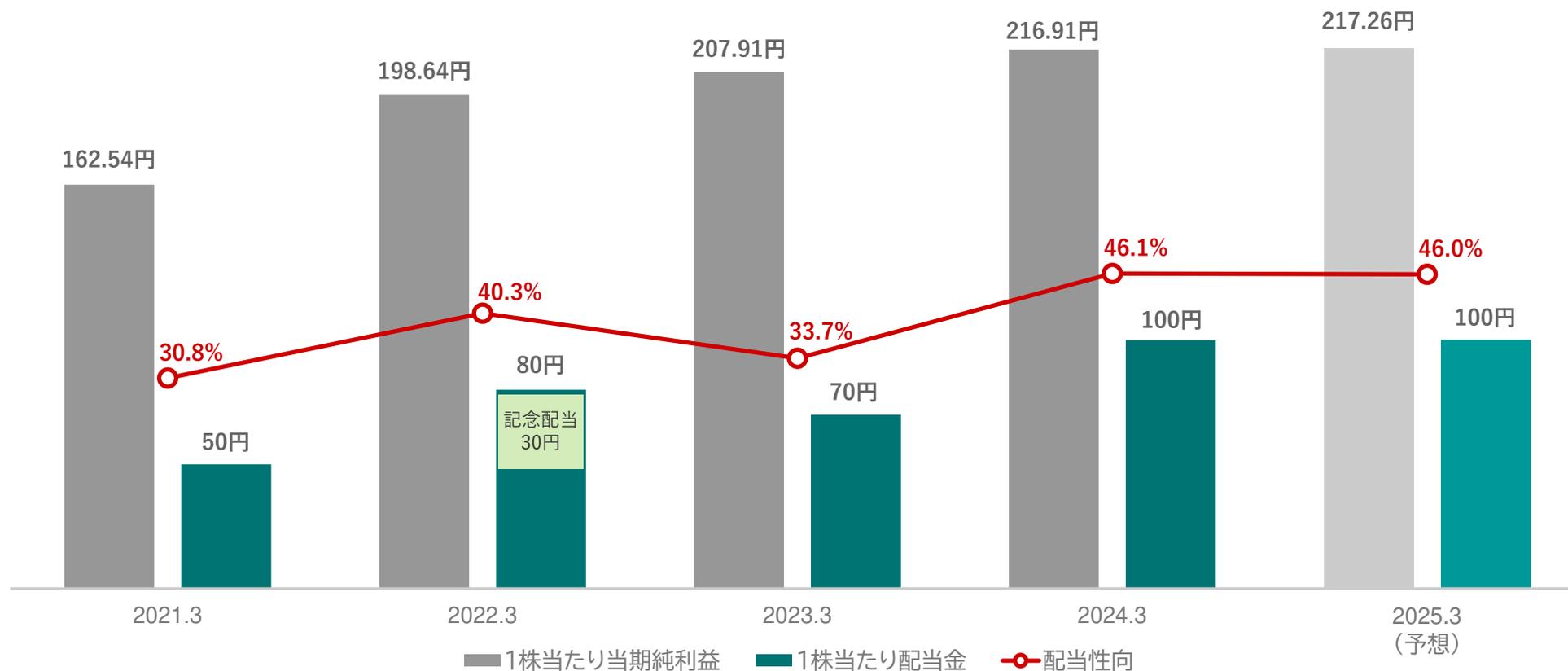
キャッシュ・フロー計算書

	2024.3 中間	2025.3 中間	前期比 増減率
営業活動CF	2,401	882	▲63.3%
投資活動CF	▲34	▲719	—
財務活動CF	▲492	▲912	—
現金等増減額	1,875	▲749	—
現金等期首残高	22,542	25,126	11.5%
現金等中間期末残高	24,417	24,377	▲0.2%

単位：百万円

配当

2025年3月期：1株当たり100円 [中間配当50円、期末配当50円(予想)]



2025年3月期 トピックス

systems

2025年3月期 トピックス ～システム開発～

ソフトウェア開発関連



開発体制の強化が順調に進展

新入社員のアサインやビジネスパートナーによる体制強化が期首予想よりも順調に進展



良好な商談見通し下での営業展開

確度の高い商談や目論見通りに進めることのできた案件が増加



超上流工程への積極展開

コンサルティング営業やシステム提案に必要なクラウド関連技術の強化を推進



AIに対する取り組み

AI推進室(2024年4月新設)が中心となり、技術の蓄積・ビジネス活用を推進

人的資本への対応

- 厳しい採用環境が続く中、人材を獲得

技術者採用活動の状況(中途採用含む)

年度	2022	2023	2024	2025
入社人数	159	105	160(※)	172(※)

※ 2024年10月末時点での見込み人数

- 2024年4月 給与のベースアップおよび新卒初任給の引き上げを実施
- 2024年6月 くるみん認定取得(3回目)



2025年3月期 トピックス ～AIの活用～

関連技術の蓄積

- プロンプトエンジニアリング
- 新入社員プログラミング研修への導入
- RAG・ローカルLLM周辺技術の調査・研究

RAG：企業内情報検索を組み合わせ生成AIを拡張する仕組み
ローカルLLM：閉域ネットワークで安全に生成AIを活用する仕組み

社内で評価しながらビジネス検討

- 社内AIチャットの利便性向上と利用促進
- 社内文書AI検索サービスの構築
- 内製業務システム開発での積極活用

情報発信

- 当社技術ブログサイトでの記事公開
- 社外の技術イベントでの講演

技術者集団としての価値向上

AI技術への対応と新たな強みの獲得

DXパートナーとしての地位向上

AIを活用した企業課題の解決と価値の創造

2025年3月期 トピックス ～プロダクト・サービス～

研究開発

- 数理最適化処理技術を利用した『**時間割自動生成**』に関する研究

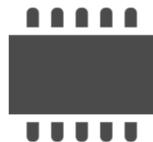


販路の開拓

- SIer／ベンダーとの連携強化・協業
- VR実習支援システム(alpha V-Reality)による一般法人への販路開拓

AIの活用

- AI関連商材のニーズに対応するソリューションの提供
- 自社プロダクトの高度化への活用



alpha V-Reality



VR実習の管理者様向け

VR実習支援システム (2024年3月発売)

VRゴーグルを用いた実習は一般企業でのニーズも高い

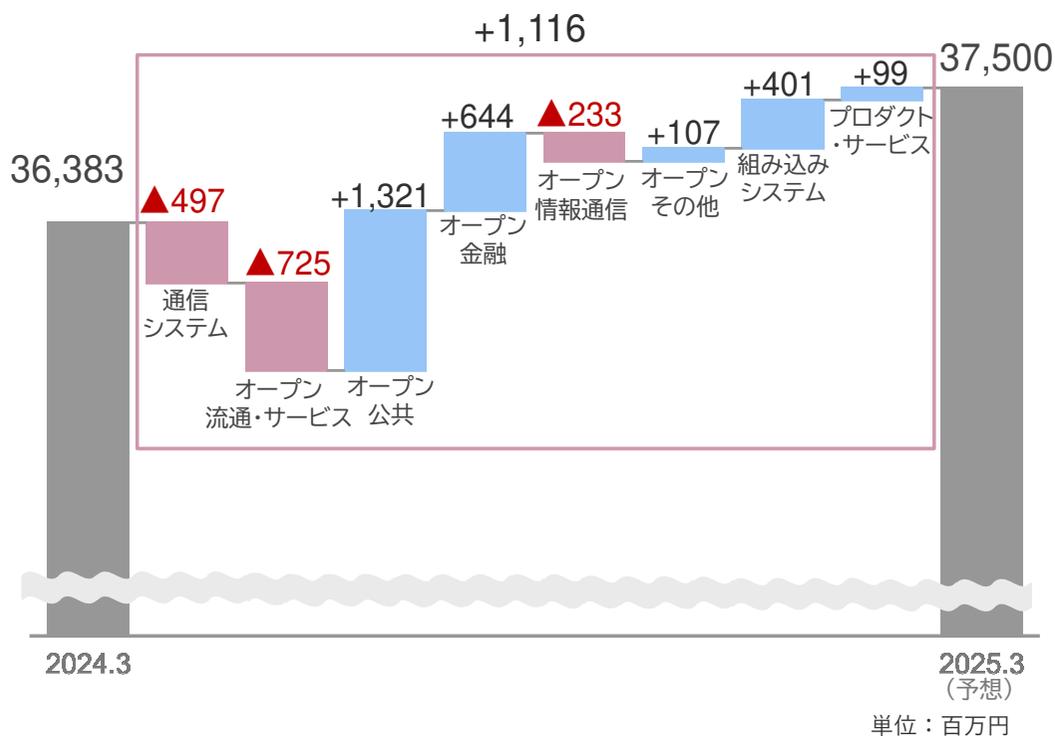
2025年3月期の見通し

systems

通期業績見通しハイライト

期首公表値から変更なし

良好な国内IT市場のもと、開発体制の拡充を進め、増収増益



- 公共、金融、組み込みシステムの商談見通しが良好
- 流通・サービスの市場トレンドは堅調も、お客様の外注方針の動向を勘案し、減少
- 通信システムは大型商談が少なく、減少
- 今年は新入社員数が前年より多いことから研修費用の増加を見込む(今年4月155名、昨年4月:89名)

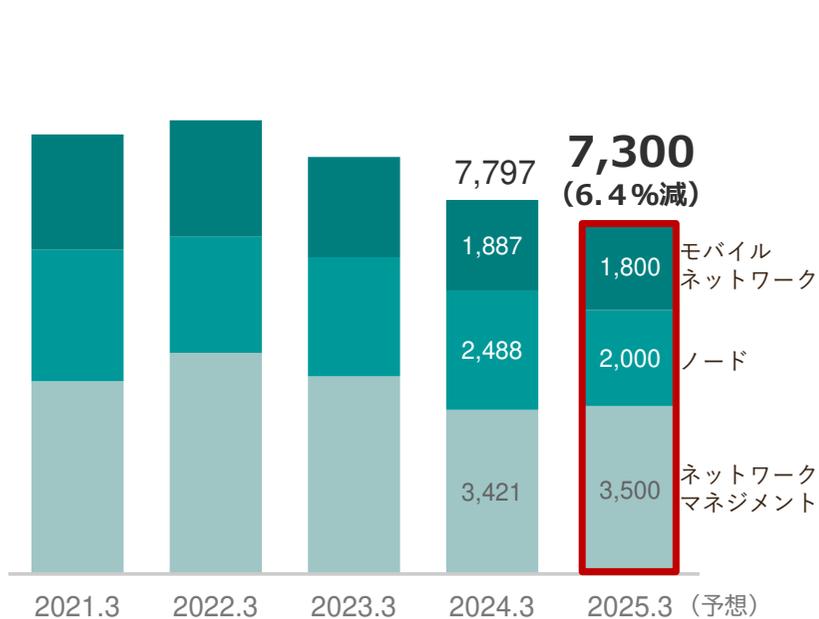
体制増強を継続し、事業を拡大

- 若手の早期戦力化
- ビジネスパートナーと連携強化

2025年3月期 見通し①

通信システム

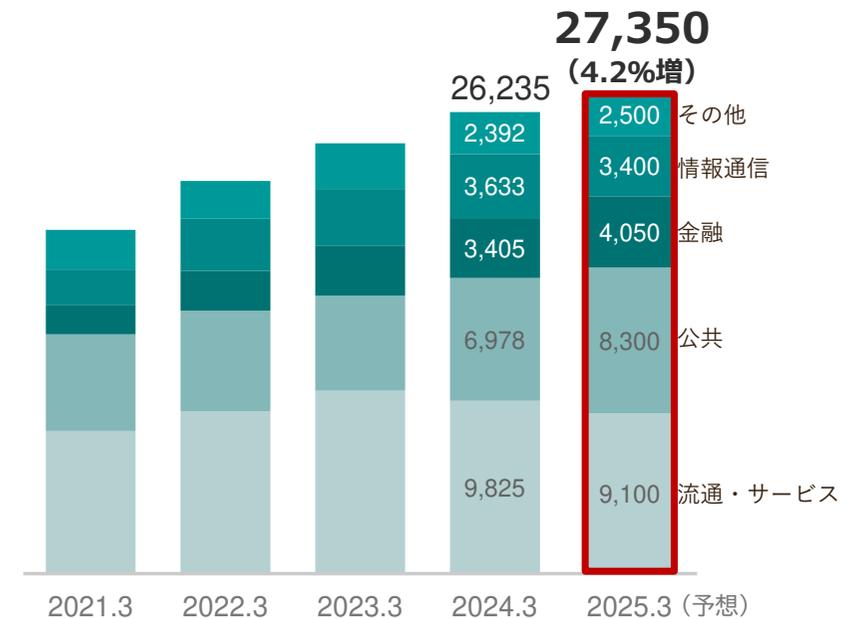
IOWN関連は増加を見込むものの、PSTNマイグレーション完了の影響により、ノードシステムが減少



単位：百万円

オープンシステム

流通・サービスで減少が見込まれる一方、公共と金融関連が増加

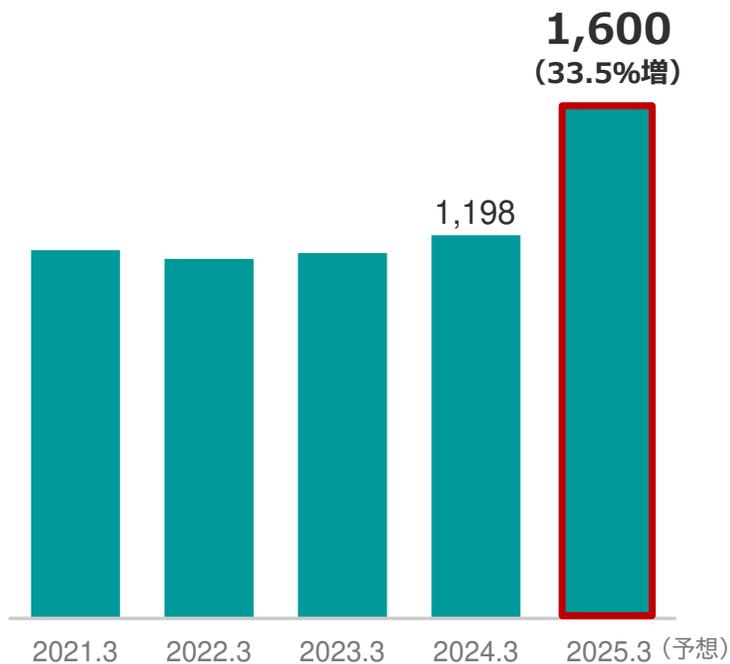


単位：百万円

2025年3月期 見通し②

組み込みシステム

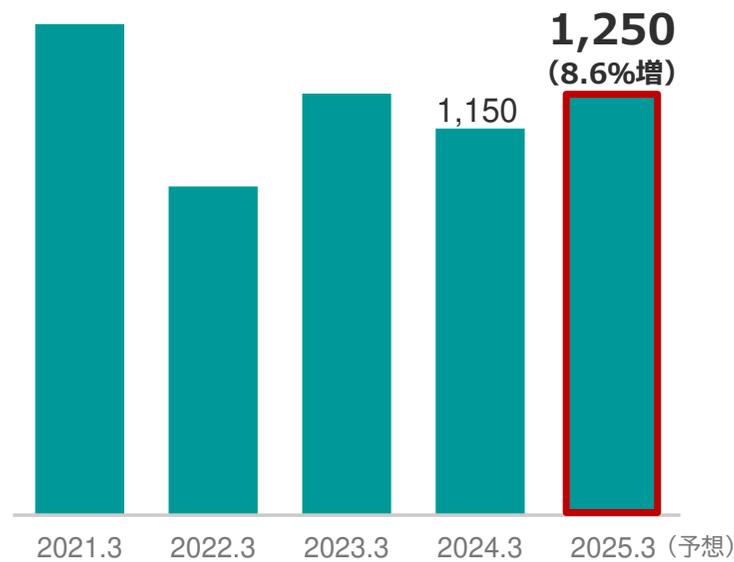
スマートメーターやモビリティ関連を中心に増加



単位：百万円

プロダクト・サービス

文教ソリューションを中心に増加



単位：百万円

2025年3月期 見通し(全体)

売上高は375億円(前期比3.1%増)、営業利益は44億円(前期比1.2%増)

セグメント別

	2024.3	2025.3	増減額 (増減率)
ソフトウェア 開発	35,232	36,250	1,017 (2.9%)
プロダクト・ サービス (“その他”事業)	1,150	1,250	99 (8.6%)
売上高	36,383	37,500	1,116 (3.1%)
営業利益	4,348	4,400	51 (1.2%)

単位：百万円

ソフトウェア開発関連事業 事業区分別

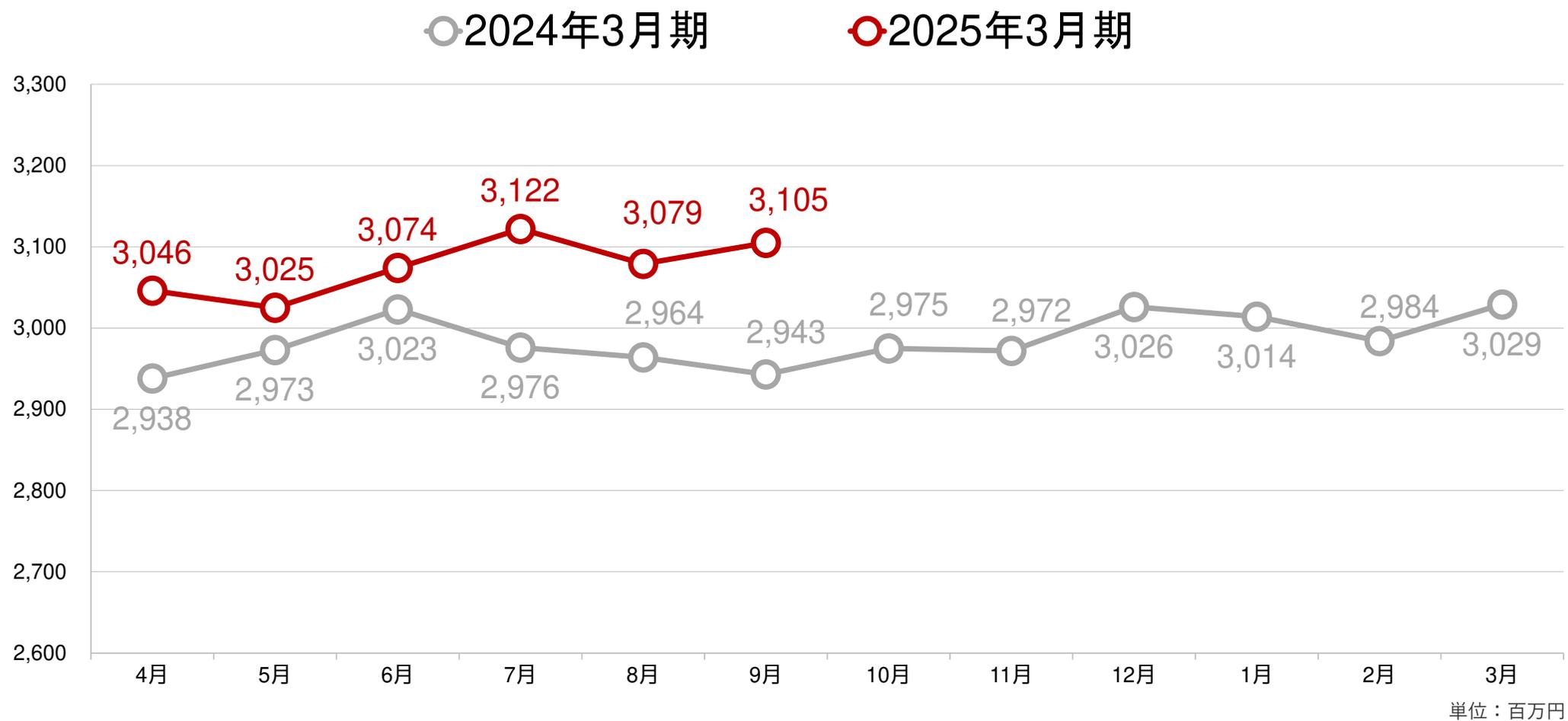
	2024.3	2025.3	増減額	増減率	構成 比率
ノード	2,488	2,000	▲488	▲19.6%	5.5%
モバイルネットワーク	1,887	1,800	▲87	▲4.6%	5.0%
ネットワークマネジメント	3,421	3,500	78	2.3%	9.7%
通信システム	7,797	7,300	▲497	▲6.4%	20.1%
公共	6,978	8,300	1,321	18.9%	22.9%
流通・サービス	9,825	9,100	▲725	▲7.4%	25.1%
金融	3,405	4,050	644	18.9%	11.2%
情報通信	3,633	3,400	▲233	▲6.4%	9.4%
その他	2,392	2,500	107	4.5%	6.9%
オープンシステム	26,235	27,350	1,114	4.2%	75.4%
組み込みシステム	1,198	1,600	401	33.5%	4.4%

単位：百万円

卷末資料

systems

受注高の推移(12ヶ月移動平均)



主要数値の推移

	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期 (予想)
売上高	31,318	33,874	35,548	36,383	37,500
前期比増減率	1.6%	8.2%	4.9%	2.3%	3.1%
営業利益	3,370	4,033	4,213	4,348	4,400
前期比増減率	1.0%	19.7%	4.5%	3.2%	1.2%
対売上高比率	10.8%	11.9%	11.9%	12.0%	11.7%
当期純利益	2,281	2,788	2,918	3,045	3,050
前期比増減率	▲0.5%	22.2%	4.7%	4.3%	0.2%
対売上高比率	7.3%	8.2%	8.2%	8.4%	8.1%
販売費及び一般管理費	4,042	4,144	4,258	4,144	4,240
前期比増減率	2.9%	2.5%	2.7%	▲2.7%	2.3%
対売上高比率	12.9%	12.2%	12.0%	11.4%	11.3%
設備投資	99	126	43	109	180
前期比増減率	▲15.8%	26.3%	▲65.5%	151.4%	32.3%
減価償却費	250	249	230	232	240
前期比増減率	▲4.1%	▲0.4%	▲7.6%	1.0%	2.9%
1株当たり当期純利益	162.54円	198.64円	207.91円	216.91円	217.26円
自己資本純利益率 (ROE)	6.4%	7.5%	7.5%	7.5%	7.3%
配当金	50円	80円	70円	100円	100円

単位：百万円



株式会社アルファシステムズ

<https://www.alpha.co.jp/>

<本資料の取扱上のご注意>

業績予想等につきましては、本資料の発表日現在におきまして入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる場合がありますので、あらかじめ、ご了承ください。

<本資料に関する問い合わせ>

〒211-0053 川崎市中原区上小田中6丁目6番1号 本社(中原テクノセンター1号館)

株式会社アルファシステムズ 経営企画本部 広報室

TEL : (044)733-4111(代) E-mail : ir@alpha.co.jp

WEB : <https://www.alpha.co.jp/>